

枚方市駅周辺再整備基本計画の改訂版（素案）に関する説明会 質疑応答

■日時：令和5年4月1日（土）10：00～11：45

■場所：ラポールひらかた 大研修室

【意見・質問】

なぜ新庁舎の整備位置は⑤街区なのか？

【市の説明】

庁舎の位置については、④街区、⑤街区の庁舎位置それぞれで検討をさせていただいており、市が目指す街の姿や、市財政への影響、まちの賑わい、回遊性向上などの波及効果、防災・減災の視点など、総合的な評価から、⑤街区が優位であると考えています。

【意見・質問】

昨年アリーナが設置されると聞いたが、検討は進められているのか？

【市の説明】

サウンディング型市場調査において、民間事業者から提案があった。

現在、アリーナに限らず、こういった施設があればいいのかを検討しています。

【意見・質問】

今回の説明会の議事録は作成されるのか？

【市の説明】

内容をできるだけ正確に作成したいと考えています。

【意見・質問】

改訂版の参考資料で、枚方市は10年後に約32万人に人口が減少する。新しくできるマンションに本当に入居するのか。

【市の説明】

こういったものが建設されるかは現時点では未確定であり、マンション、大きな商業施設ができるということはまだまだ決まったものではございません。

先ほど④、⑤街区の土地利用イメージでお示したように、駅前ですので、高度利用を図ることが大前提として、こういった機能を導入していくかというのは、今後検討してまいりたいと考えています。

【意見・質問】

移転条例が否決されたのであれば、④街区に市有地を残し、未来の新庁舎建て替え用地として活用すべきである。民間に売却するとそれができなくなる。

【市の説明】

⑤街区に庁舎を配置することで、まち全体の回遊性を向上させるという考えです。市役所の跡地については、みどりの大空間と合わせて、まちの魅力を高める施設、市有地を有効活用して民間活力を導入するエリアとしてお示ししています。導入する複合施設の機能については、現時点ではイメージのみを示していますが、まちの魅力を高めるような都市機能を誘導していきたいということで考えています。

【意見・質問】

今回の再整備が市民にとってメリットがあるのか。みどりや商業が増えるかもしれないが、市駅に行くにはバス代がかかるし、買い物をしに頻繁に市駅まで行かないと思う。市民とともにニーズを踏まえて計画を作り上げるべきである。

【市の説明】

基本的な考え方として、国から示されているコンパクトシティを推進していくというのがあります。

都市生活に必要な都市機能と、そこにアクセスする公共交通などの手段を、しっかりと確保していくところ、人口減少社会に向けて国が示した考え方となっています。

枚方市においても今後想定されることとして、国の考え方も参考としながら、市全域で取り組んでいきたいと考えています。

【意見・質問】

枚方市の財政が心配である。少子高齢化、不況など各自治体問題を抱えているなかで、明石市のように「子育て」がトレンドではないか。枚方市は交野市や寝屋川市と比べても遅れている。桜丘北保育所の民営化説明会で、市駅周辺再整備のために民営化したと聞いたが、本当か？

【市の説明】

今回の事業費については、枚方市長期財政シミュレーションでも反映させていただいており、財源の見通しがついているということで、財政部局と調整をさせていただいています。

子育てなどについても重要な課題というふうに我々も認識しておりますので、いただいたご意見につきまして、また関係部局と共有をさせていただきたい。

【意見・質問】

一部の市民にしか周知できていないので、今回の説明会を市民説明したということにしてほしくない。

【市の説明】

できる限り、市民の方にご理解を深めていただくよう取り組みは、今後も継続してまいります。

【意見・質問】

枚方市は40万人都市であるが、パブリックコメントのことを知らない人は多いのではないか。

【市の説明】

広報ひらかたの活用など、しっかり考えていきたいと思えます。